

活動報告

たの えほん つく 楽しい絵本を作ろう



絵本作家(えほんさっか)の戸川(とがわ)先生といっしょに、大道あや展を鑑賞(かんしょう)します。あやさんは、色のつかい方が、とっても上手だね！



クレヨンをつかって、まずはウォーミングアップ。太い線やほそい線、ぐにやぐにやした線、まっすぐの線、いろいろかいてみるよ。



クレヨンでただかくだけでなく、色をかさねたり、こすったり、じぶんでくふうしながらかいていきます。



クレヨンのあとは、ポスターカラーもつかいます。色のバランスを見ながら上手に色をたしたり、大きなハケをつかって、思いっきり色をぬったりします。



色をぬって、かわかしたら、いよいよ本の形にしていきます。先生の言うとおりに折り曲げて、表紙(ひょうし)のをりでつけるとできあがり！



本の形になると、しぜんにお話ができちゃうからふしぎ。文字のない絵本も楽しいよ！



保護者の方へ

絵本作家の戸川幸一郎氏を講師にお迎えした創作ワークショップ「楽しい絵本を作ろう」は、大変多くの方にご応募いただき、先生に無理をお願いして、急きょ午前と午後の2回開催する大盛況となりました。

大道あや展を鑑賞した後、いよいよ絵本作りです。戸川先生は、真新しいクレヨンを一いきなり

折ってしまいます。スタッフが内心ハラハラしているのをよそに、子どもたちは大喜びでクレヨン
を折ります。ふつうなら叱られてしまいそうな行動が、今日は堂々とできるのです！小さくなっ
たクレヨンを立てて使ったり、寝かせて使ったりしながら、太い線や細い線、まっすぐな線や曲
がりくねった線、強い線、弱い線などを思いっきり描き、みんなの気持ちもだいぶほぐれてきた
ところで、いよいよ本番に入ります。

先生が用意しておいた横長の紙に、思い思いにクレヨンで描いていきます。長い線を端から
端まで描く子、好きな動物や果物、花などを描く子、長い紙に合うよう横に長い絵を描いていく
子とさまざまです。クレヨンのあとはポスターカラーを使います。筆や刷毛で色を塗ると、クレヨ
ンで描いた部分は色を弾いて、それがまたいい味を出してくれるのです。さらにクレヨンを重ね
たり、何色もポスターカラーを塗ったりと、それぞれに工夫を重ねている姿に、私たちスタッフも
感心のため息がもれます。

ドライヤーで軽く乾かしたあと、均等に折り曲げて表紙をはりつけると、世界にたった一つの
絵本のできあがりです。最後に、みんなで鑑賞会をしました。一枚の紙の中に繰り広げられる
イマジネーションの世界は、あやさんにも負けない生きる喜びに満ち溢れていました。

絵本を制作している時の、みなさんの楽しそうな表情が実に印象的なプログラムでした。初
めのうちは、子どもの付き添いのつもりだったのが、自分でもやりたくなって描き始めるという
保護者の方も多くいらっしゃいました。戸川先生の指導力はもちろんのこと、学校の勉強とは
違う自由でおおらかな雰囲気、子どもたちの持つ力を後押ししてくれたように思います。親
子それぞれに絵本を作られた方も、親子合作で作られた方も、今この時感じたこと、体験した
ことを大切に、それぞれの絵本の中で広がる世界を存分に味わっていただけたらと思っていま
す。

[* 教育普及のページに戻る *](#)

Copyright Kure Municipal Museum of Art all rights reserved.